|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 認定権者記載欄 | | |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑧）  　　　　　　　　　 令和　　年　　月　　日  裾　野　市　長　　殿  　 　　　　　　申請者住所  　 　　　　　　　氏　　　名　　　　　　　　　　　　　　　　印  　私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　(注２)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。  （表)   |  |  |  | | --- | --- | --- | | (　　　　) | (　　　　) | (　　　　) |   ※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。  記  　売上高等  　（イ）最近１か月間の売上高等  　　 Ｂ－Ａ　　　　　　　　　　　　　　　　　　減少率　　　　　 　　％（実績）  　　 Ｂ 　 ×100 　　　　　1  　　　　Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　　 　　　 　　　　　　　　円  　　　　Ｂ：令和元年１２月の売上高等　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　円  （ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み  　　（Ｂ×３）－（Ａ＋Ｃ）　　　　　　　　　減少率　　　　 　　％（実績見込み）  　　 　　 Ｂ×３　　　　　×100  　Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　　　　　　　　　 　　　　　　　　円 |

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。

（注２）　には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 裾産観第　　　　　　号  令和　　年　　月　　日  申請のとおり、相違ないことを認定します。  （注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで  裾 野 市 長 　村　田　　悠 |

添付資料（５号－イ－⑧関係）

１　売上高の減少

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 当年度  売上高 | 月（実績） | 月（見込） | 月（見込） | 実績見込合計 |
| ①  円 | ②  円 | ③  円 | ④：①+②+③  円 |
| 令和元年  売上高 | 12月（実績） | ⇒　　令和元年12月の　　⇒　　 　売上高の3倍と比較 | | 12月×3 |
| ⑤  円 | ⑥：⑤\*3  円 |
| 減少率 | (⑤-①)/⑤×100  ％ | 減少率は小数点以下第2位を切り捨て | | (⑥-④)/⑥×100  ％ |

２　その他　（注意：裾野市内に事業拠点がない場合は裾野市で認定できない場合があります）

裾野市内事務所または店舗の所在地

　　□申請書（申請者住所）に同じ　　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

個人事業主の場合は店舗名または屋号　　…　法人の場合記載不要

　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

＊試算表、売上台帳の写し、決算書又は確定申告書の写し等、売上高の減少が確認できる書類を

添付してください。書類添付ができない場合はご相談ください。

|  |
| --- |
| 上記の内容について、事実に相違ありません。  令和　　年　　月　　日  住　　所  氏　　名  （名称及び代表者の氏名）  電話番号 |

-----　市役所確認欄　----

□　売上高減少率　　（□ 資料確認　　　□ 口頭確認）

□　１年以上継続確認（□ 資料確認　　　□ 口頭確認　　　□　その他）